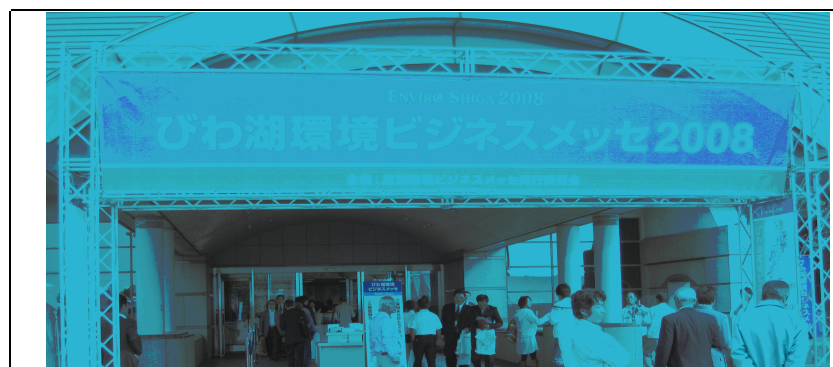


『びわ湖環境ビジネスメッセ2008』出展報告

『びわ湖環境ビジネスメッセ2008』は、「環境と経済の両立」を基本理念に、「新エネ・省エネ」、「環境ソリューション」、「浄化(水・土壌・大気)」、「環境土木・環境建築」、「廃棄物処理・リサイクル」「エコプロダクツ」「環境啓発」「産学官連携」「国際」「ベンチャー&インキュベーション」という出展分野別に分類され平成20年11月5～7日の3日間にわたり、滋賀県立長浜ドーム(長浜市)を会場に、300を超える企業や団体(海外・国際機関を含む)の出展により開催されました。3日間で36,270人という最大級の来場者でした。

名古屋大学は今回も[京都大学 ADMIRE 計画](#)と共催で出展、両大学リエゾン・研究員がプレゼンテーションを行い、多分野・多数の方々のご来場をいただきまして、興味を持っていただけたことに大変感謝しています。「更なる環境課題解決の一翼を担いながら、環境産業の成長発展のために」というメッセの開催目的とともに企業の皆様にご活用していただきたいと思います。



ブース・プレゼンの風景

